発行者　友愛育成園
電　話　096-325-5736
ﾌｧｯｸｽ　096-325-5755
ＵＲＬ　http//www.ikuseien.com
写真は許可を得て掲載しています。
転用は、ご遠慮下さい。

ゆうあい

令和3年8月号通巻206号
令和3年7月30日発行

世界的な邪魔が入り
1ページにやむなく減量

6.7月の出来事

6月12日　作業日
26日　作業日
7月10日　作業日
31日　作業日

生活介護の様子
ＤＭ封入、フルーツキャップ折り返し、姫ナイフ作業、体力づくり、脳トレ、季節のぬりえや工作等を行いました。

就労継続支援Ｂ型の様子
富士甚醤油さん、山内本店さん、釜屋さん、チューインさん、オニオンさん、お菓子の香梅さん、ｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙｹﾐｶﾙさん、河田印刷さんより作業を受注しました。自主製品は、熊本高校サッカー部様より受注しました。

8.9月の予定

8月14日　作業日
28日　作業日
9月11日　作業日
25日　作業日

吉住さんが主張する…いや体験した

ある夜の出来事

皆さんは、真相が定かでなく納得のいかない出来事を体験したことはありませんか？

あれは18年ほど前に私が体験したことです。熊本市中央区のある神社の側道に車を停めて仮眠していたところ、何か重苦しい感じがして起きると身体は動かない。そうしているうちに車の屋根やボンネットを飛び跳ねる黒い物体が現れる。何が動いているのかは見えなかったが、結構な時間うなされ続けた。治まったあと、「これは霊の仕業か？たまったものではない」と直ぐにその場を離れた。その後は何もなく忘れかけていたところ、ある宿直の夜に同じような現象が起きる。今度はベッドの周りを騒がしく飛び跳ねる女の子らしき姿が見えた。それには留まらず家でも同じようにその女の子を見る。「これはまずい、自宅まで付いてきている」と心配したが、それ以来、女の子は現れることはなかった。「女の子は縁起のいい座敷童では」と、自分の中で良いように解釈をして考えないようにした。

ある時、例の神社を通ることがあり、車を停めていた側道の横を見て“ハッと”する、そこには無縁仏の墓石が無数に立っていた。

ある民俗学者によると座敷童子は、家の中に埋葬された子供の霊ではないかと述べられている。ある地方では間引きや口減らしを行って、その子供を墓地ではなく家の土間や台所などに埋める風習があったといい、こうした子供の霊が雨の日に縁側を震えながら歩いていたり、家を訪れた客を脅かしたりといった、座敷童子に似た行為が見られたという。

信じるのか信じないは皆さんの思う儘。ただ、このような体験はつくづくしたくないと思いました。

今年も、お中元商品の購入ありがとうございました。

友愛育成園一同

職員一行月記「私事で恐縮です」

- 過去の教訓、最大限に活かすべし。【吾】
- 今年は猛暑で疲れます。【☆】
- エネルギーチャージが追いつかない。【レバー】
- オリンピック元気！【喬之介】
- 暑さで脳みそも身体もやら　れてます。【E】
- ちょうどいい室温にならない。【にゃんこ】
- オリンピックに刺激を受けてます。【K】

坂本がざれごとをつれづれと「戯れ言徒然」第一六四言

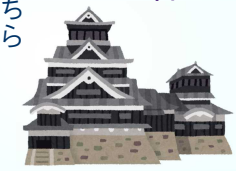
「足るを知る」を知る

県南の大水害から1年と1ヶ月が経とうとしています。復興に尽力されている皆様、暑い中お疲れ様です。

この暑さで忘れてしまいがちですが、今月の十日も県南、鹿児島、宮崎が豪雨に見舞われたことは記憶に新しい出来事です。さて、私が田植えを行ったのが六月二十日だったのですが、その二十日後、実家付近は豪雨に襲われました。私は見ていないのですが排水がはけきらず、降った雨が畦（あぜ）を超えて田んぼからあふれていたそうです。

実家の話しによると雨は2日間降り続き、植えて間もない苗は全体が水につかった状態だったらしいです。先日帰ったら「ちょっと稲がおかしい」との話しに、百聞は：で見てみると、確かに所々に分けつ（稲がその性質により稲穂を増やそうと株が増えていくこと）していない細い稲がちらほら。おそらく背が低かった苗が窒息して根が腐り、養分を吸い上げきれなくなったのだと思います。日本の稲は皆さんご存じの水稲。水のたまった田んぼに植えないと育ちません。それまで私は田んぼには水が入っていれば良いとの安易な考えしか持ち合わせていませんでした。しかし、水があり過ぎても考えものということを、今回目の当たりにしました。

「足るを知る」という言葉がありますが、多すぎても害になることを実感した出来事でした。とは、のたまってみても、足るを知らない私の文では、全然重みはありませんが…。



これだけ盛り上がっているオリンピックの話題に、触れないへそ曲がりですみません。